



特集01 すてきな人たち 門真市子育て支援親善大使 川崎美千江さん



住吉大社の反橋(通称:太鼓橋)

contents

- |                                       |                             |
|---------------------------------------|-----------------------------|
| 01 特集01 ふるさと人物紀行 門真市子育て支援親善大使 川崎美千江さん | 08 税だより(府税事務所からのお知らせ)       |
| 03 らうんじ(福岡の美味しい思い出) 梶山浩司さん            | 09 郷土の味めぐり(コーヒーガーデン&あしたも元気) |
| 04 ひろば(協会50周年回想記) 寺井種伯さん              | 10 名所ところどころ(大塩平八郎と茨田郡士)     |
| 05 税だより(国税に関する一般的なご相談は電話相談センターへ)      | 11 特集02 門真納税協会50年の歩み        |
| 06 税だより(ご自宅等でe-Tax パソコン・スマホから確定申告)    | 13 コラム(巨岩の顔)                |
| 07 税だより(65万円の青色申告特別控額の「適用要件」が変わります)   | 14 部会だより・協会事業のご案内           |

～これからも地域と歩む 魅力ある協会～



税と繁栄

50th Anniversary  
おかげさまで 創立50周年

門真納税協会

検索

<http://www.nk-net.co.jp/kadoma/>

門真市子育て支援親善大使

「おはよう朝日です」看板リポーター

# 川崎 美千江 さんに聞く

## 門真大好き！生まれも育ちも門真っ子 仕事も子育てでも、笑顔で全力！

今年創立50周年を迎えた当協会の会報誌を彩るゲストとして、すてきな人に登場していただくのは、2013年より「門真市子育て支援親善大使」として活動されている川崎美千江さんです。

現在、朝の情報番組「おはよう朝日です」の看板リポーターとして活躍されているほか、子育て家事に全力疾走中の優しい素敵なお母さんです。

学生時代に受けたオーディションがきっかけでリポーターデビュー。以来朝の顔として活躍する一方、お二人のお子さんを育てながらご両親の健康も気遣っておられます。門真市で生まれ育ち、ふるさと門真の人々との絆を大切に考え行動され、心温まるお話を語っていただきました。

子育て支援親善大使としての思いや朝の顔として20年間続けておられるリポーターの仕事、また趣味として続けている空手のお話を交え、気さくなお人柄そのままに、インタビューに応じていただきました。

「本日はお忙しいところ、貴重な時間をいただきありがとうございます。早速ですが、門真市の子育て支援親善大使に就任された経緯からお聞きしたいのですが。」

川崎 門真市役所より朝日放送のテレビ局に直接連絡をいただいたのがきっかけですね。2013年に大使に任命していただき、今年7年目となりました。

ある日番組プロデューサーに呼ばれ、「門真市より、川崎さんに子育て大使を引き受けて欲しいという依頼があった」と聞かされました。普段プロデューサーと呼ばれることはあまり無いので、話を聞くまで内心配てたまりませんでした(笑)。

当時はまだ産休とか育休制度が今ほど整っておらず、仕事も本当に大変な時で、また職を失うのが怖かったこともあり、産後1カ月ほど無理やり職場復帰しました。お話をいただいた頃は、子どももお話まで1歳程度で子育ても新米。また保育園も空きがなくいつ入れられるか分からないという状況で、どうしようかと悩んでいるときでした。私なんか子育てを語れるような人間

でもないし、大使をやるような器でもないです。

と戸惑っていたところ、「きっとそういう同じ悩みの人たちって沢山いると思う。人の為になると思うから是非やってみたら？」とプロデューサーからも後押しをいただいた。引き受けることに致しました。

主人や家族はもちろんです、職場のスタッフにも支えられ、本当に良い経験をさせていただいています。

「現在、市も子育てしやすいまちへ向け様々な取り組みをしており、川崎さんの活躍は門真市にとっても非常に心強い存在だと思います。お仕事や子育てに関して、また門真市への思いなどについて伺いたいのですが。」

川崎 自身が門真市で生まれ育ったので、人一倍、門真には愛着がありますね。結婚当初は尼崎で新婚生活をおくっていましたが、「やっぱり門真が好き」と思い、ふるさとに舞い戻ってきました。

仕事に関しては、結婚の際主人と話し合ったとき「辞めなくていい。これからは女性がどんどん出ていけることが一番大切ですね。隣近所や地域に住んでいる方々など、優しく接して下さる方に見守られながら私は楽しく子育てをしています。今後も育児の上で分からないことや不安なことが、悩み事など沢山あるでしょうが、子どもたちと向き合いながら、私自身も母親として勉強して成長していきたいなと思っています。今日も「スマイル子育て」をモットーに奮闘中です。

川崎さんのお仕事や子育てに関する、その人柄や周りの方々との絆を感じます。これからも、元気に楽しくテレビでリポートしていただきながら、仕事と子育ての両立にますます活躍できるように応援しております。

本日は女性部会門真地区で活躍の池田治子さんにもお越しいただきました。貴重なお話を有難うございました。



(上) 平成25年11月20日「門真市子育て支援親善大使」委嘱式の様子(門真市役所提供)



(下) 週一回、子供さんと一緒に楽しむ空手の時間は至福の時



(上) 川崎美千江さんと協会役員



(下) 色紙への寄せ書きにも快く応じていただきました。

【文責：加藤 忠廣】

### 編集後記

逆境も全てプラスに その原点は人徳！

仕事に子育てに常に全力投球

今回登場していただいた川崎美千江さんは朝日放送「おはよう朝日です」でおなじみのリポーターとして活躍中で、元氣ハツラツ画面で見ると上ですてきな人で、仕事と子育ての両立について自らの経験談を交えて熱く語っていただきました。20年間のリポートで培ったメディアの中で活躍するお話や、子育てへの思いは新鮮で、とても共感を覚えました。「門真市子育て支援親善大使」の肩書もびつたり。今、市が抱えている子育ての現状に全力で取り組んでおられる姿は圧巻でした。

仕事場や子育ての中で人と触れ合い、絆を大切に考えて行動しておられる姿が印象的で、仕事や地域、そして人を大切にする人と、取材を通して感じました。

10月から放送時間拡大に伴い、番組は改編されました。川崎さんのさらなる活躍にエールを贈りたいと思います。

本年7月の人事異動で副署長を拝命いたしました梶山でございませう。福岡国税局管内の博多税務署から参りました。

門真納税協会の会員の皆様方には、日頃から税務行政に對しまして、深いご理解と格別のご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

また、新型コロナウイルスの感染拡大により、事業活動など影響を受けられた方に対して、心からお見舞い申し上げます。

さて、私は生まれも育ちも福岡県ですが、子供のころ近所の友達と始めた野球がそのまま部活となり、職場に入ってから趣味としてやっていました。40歳を過ぎたころから足が遅くなり、肩が痛くなり、ボールに目が追いつかなくなり、若かりし頃の自分ではなくなりました。若かりし頃には遊漁船での船釣りが好きで、きつぱりと辞めてしまいました。

そのような中、先輩から誘われて行った釣りにどっぷりとはまってしまうこととなりました。その話をさせていただくと思います。

私の出身地であります福岡県は九州の北部にあり、福岡県西部には玄界灘があります。玄界灘は、大部分の水深が50〜60mと遠浅の大陸棚で岩礁等が多く、対馬海流が流れ込む日本でも有数の漁場で、ブリやヒラマサなどの青物、アジやサバなどのひかりもの、マハタやキジハタなどの根魚のほか、剣先イカ、サワラ、ヒラメ、イサキなども生息する豊かな海です。この海が私の主戦場です。基本的には遊漁船での船釣り



「福岡の美味しい思い出」

門真税務署 副署長 梶山 浩司

ですが、大物を釣るといふより、その時期の美味しい魚を釣って、美味しく食べることをモットーに楽しんでいました。

1年を通じて楽しむことができ、釣りは、メタルジグと呼ばれる鉛の疑似餌(ルアー)を素早く動かすことでブリやヒラマサなどの青物を釣る「ジギング」です。ハリスに直接ルアーを結びつけるため、ヒットした時はダイレクトに当たりを感じる点が、引き味は抜群ですが、欠点は、ほぼ青物しか釣れないということです。

10月から年末、年始にかけては、脂ののって魚が大変おいしい時期となります。それは脂ののったウメイワシやカタクチイワシを捕食するからです。九州で人気の釣りがあり、大型のサビキ仕掛けを使い中層でイワシを掛け、そのまま海底まで落とし大型の魚に食わせるという釣りです。

この釣りにおいても、ブリ、ヒラマサなどの青物がヒットしますが、サワラやヒラメなども釣ることが出来ます。この時期、イワシを食べた魚は刺身にすると醤油を弾くほどの脂ののっており、非常に甘くて美味しいです。また、この時期は、小さなアジを餌にする「泳がせ釣り」も楽しめます。小さなアジを針にかけて海

底近くまで落とし泳がせさせます。すると、マハタやキジハタ、運が良ければアラ(タエ)がヒットすることもあり、何の釣りをしても美味しい魚を狙うことができ、どのような釣り方をするか非常に悩む時期でもあります。

そのほか、真冬はオキアミでアマダイを、春はタイラバで桜鯛を、梅雨時期はオキアミでイサキ、ルアーで剣先イカを釣るなど、1年を通して様々な美味しい魚を釣ることを趣味としてまいりました。

本年7月から門真税務署勤務となり単身赴任となりましたので、今まで書いてまいりました釣りはいったん休止とし、現在は近畿地方のいろいろな名所を巡り近畿地方の良いところを見つけていることを趣味としております。特に、管内4市については、門真納税協会で作成いただいたドローン映像を思い浮かべながら散策を行っています。しかし、最近釣りをしていないからか、水たまりを見るだけで釣り糸を垂らしたくなる私は変でしょうか。

最後になりましたが、門真納税協会の会員の皆様方の事業の御繁栄と御家族を含めました皆様の御健康・御多幸を心からお祈り申し上げますとともに、今までも変わらず御支援・御協力を賜りますようお願い申し上げます。



「おだやかに、シンプルに生きる」

おだやかに、シンプルに生きる。 折野俊明著 P H P 文庫

この作品は、シンプルに生きるための方法、人づきあいの心得、仕事との向き合い方、自分を高める智慧の4章から構成され、平常心の保ち方を51の禅の言葉で紹介しています。

いつもおだやかな心を保ち、心安らかに生きたいと誰もが願っていることだと思います。しかし、常におだやかな心を保つことは、それほど簡単なことではありません。なぜなら人間には、喜怒哀楽という感情があるからだ。 「八風吹不動」(はつぷうふじどもどろぜず)という言葉があります。湧き出てくる感情に振り回されることがなく、平常心を保つこと。心に湧き上がってくる喜怒哀楽を素直に受け入れつつ、さっと流していくこと。心に吹いてくる様々な風を、さらりとやり過ごすことが大事であると述べています。

寺井種伯さんから学んだこと 日本人の大切な「心」

関西一円の大阪神社庁のトップとして、伊勢神宮遷宮行事等に携わり、全国六万社の神社本庁でも要職に尽力され2017年に大阪天満宮名誉宮司に。そして神社本庁でもその功績が称えられ、神社本庁長老に就任。今日まで数々の業績を残されています。

当協会も、その節目節目に講演や取材、特別講話など多くの行事に對し、いつもにこやかにご協力いただき、奥深いご交流の縁に学んで参りました。

寺井名譽宮司との出会い 「税と繁栄」での取材より



平成11年伊與田覺師との対談、平成6年インタビュー(大阪天満宮にて)、平成30年石清水八幡宮田中權宮司との対談、平成19年四條畷神社でのインタビュー

回想記

協会50周年に寄せて



大阪天満宮 名譽宮司 寺井種伯氏 に聞く

安岡正篤先師、伊與田覺師との学びの縁

門真納税協会創立50周年記念誌に色紙と祝辞をお寄せいただき、また長年にわたる当協会へのご交誼のお礼を兼ねた挨拶の折、長時間にわたり大阪の伝統文化への奥深いお話を頂きました。

お会いして以来、幾度となく日本の伝統文化やその精神について、ご講話や交流にご尽力いただきました。

一昨年一月号の会報誌「税と繁栄」の特集では、平成から令和へ元号が移り変わるにあたり、日本のこれからへのメッセージとして、石清水八幡宮の田中朋清権宮司と対談、新しい日本へ託す想いについて語っていただきました。



創立50周年記念誌での色紙メッセージ

常々お会いする度に「えにし」の縁を大切に」と語られる寺井名譽宮司。平成6年、大阪天満宮最大の祭り「天神祭」を問近に控えた6月、当協会会報誌の取材で四條畷神社のお話を聞くために天満宮へ伺いました。

最初です。当日は、関西一円から各界代表の方々の打ち合わせで多忙を極める中、長時間の取材をさせていただきました。

大阪府の要請で、大阪天満宮の神職及び氏子・崇拜者らと共にオーストラリアに渡り、ブリスペイン市に於いて「天神祭」を斎行し、日本の伝統行事の再現に共感を持って迎えられたこと、祭りに参加して頂いた地元四條畷や大東の方への感謝の想いを語っていただいたことが鮮明によみがえります。

思えば戦後の荒廃の中から官幣社である四條畷神社再建への尽力について、最大の理解者で四條畷出身の先哲、安岡正篤先師と伊與田覺師との出会いが、寺井名譽宮司の深い縁の始まりとなりました。

戦前、四條畷中学時代から交流のある安岡先師と伊與田師によって関西師友協会が立ち上がり、また先代宮司の縁で大阪天満宮において先哲講座がスタート。戦後間もない頃から関西一円の財界人と有識者が一堂に集まって関西師友協会が始まり、その後、飯盛山近くの静寂な山中に成人教学研修所を設立。先哲の人を祀る祭事に寺井名譽宮司が携わってこられ、特別講演会では歴史と郷土への想いを自ら絵図を書いて説明され、素晴らしい歴史考をいただきました。

平成18年には上方落語協会の強い要請を受け、天満宮の敷地内に「天満天神繁昌亭」を建設。地元天満界隈の皆さんの想いを組み、伝統文化の発展に寄与全国でも初めての定寄席が誕生しました。

天保8年(1837)「大塩の乱」では天満宮はもとより、周辺の天満界隈も戦火に見舞われましたが、天満宮の再建を願った地元の人々の協力に対するお返しの中で、天満界隈の賑わいになればとの想いから時代を越えて「繁盛亭」が誕生したとお話も。

一昨年の「税と繁栄」特別対談では、平成から令和への新しい時代へをテーマに、大阪天満宮が創設されて千年あまりの間、累代寺井家で仕官を務めてこられたことや自らが第五十七代を務めあげたことについてなど、「先祖を敬い崇め常に原点に立ち回り、物を見極めることが大切」と語られました。

♪ ご自宅等で e-Tax ♪

# パソコン・スマホから確定申告

「国税庁ホームページ」の「確定申告書等作成コーナー」が便利です！

- ♪ 確定申告会場に行く手間がかかりません！
- ♪ 確定申告期間中は 24 時間いつでも利用できます！
- ♪ 画面の案内に従って金額などを入力するだけで、申告書を作成することができます！

確定申告 

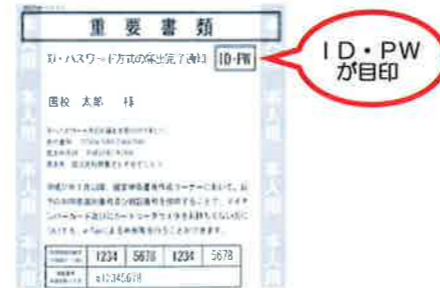
e-Tax 送信は以下の方法があります

## ID・パスワードで送信 (ID・パスワード方式)

e-Tax 送信に必要な ID・パスワードは税務署で！！

持ち物：顔写真付きの本人確認書類（免許証等）

すでに ID・パスワードをお持ちの方は、申告書の控えと一緒に保管されている場合がありますので、ご確認ください。



## マイナンバーカードとICカードリーダライタで送信 (マイナンバー方式)

マイナンバーカード

IC カードリーダライタ  
(パソコンの場合)

または

マイナンバーカード  
対応のスマホ



マイナンバーカード対応のスマホ一覧はこちら

※ 申告書は印刷して郵送等で税務署へ提出することもできます。

## ～税務署からのお知らせ～

国税に関する一般的なご相談は  
電話相談センターへ

電話相談センターでは、税務に精通した国税局の職員がお答えします。

### Step1

最寄りの税務署へ電話をかけます  
門真税務署 06-6909-0181

(受付 8時30分～17時 土・日・祝日及び年末年始を除く。)

### Step2

音声案内に従い **1番** を選択

- 1 電話相談センター**
- 2 税務署からのお尋ね・税務署での面接相談の事前予約等
- 3 消費税の軽減税率制度についてのご相談等
- 4 納税の猶予制度についてのご相談等



※ 所得税等の確定申告期は、**0番**に確定申告に関するご相談等が追加されます。

### Step3

音声案内に従い相談内容を選択



- |                      |           |
|----------------------|-----------|
| 1 所得税                | 4 法人税     |
| 2 源泉所得税・年末調整・支払調書    | 5 消費税・印紙税 |
| 3 譲渡所得・相続税・贈与税・財産の評価 | 6 その他     |

大阪国税局・税務署

大阪府北河内府税事務所からのお知らせ

個人事業税 第2期分の納期限は、  
**11月30日(月)です。**

- 第2期分の納付書は、第1期分の納付書に同封しています。  
年間の税額が1万円以下の場合、第2期分の納付書はありません。  
口座振替をご利用の場合、納付書はお送りしていません。
- 納付書を破損・紛失された場合は、府税事務所へお問い合わせ下さい。
- 個人事業税は、納税通知書に記載の金融機関や大阪府内の郵便局の他、コンビニエンスストア等、府税事務所でも納付することができます。  
また、府税込納を取り扱う金融機関（ゆうちょ銀行を除く。）のPay-easy（ペイジー）による納付や、スマートフォン決済アプリ「PayB」を利用して納付することもできます。
- 口座振替をご利用いただくと納期限の日に指定の預金口座から振り替えられます。（お申込みから概ね3ヶ月後の納付分から口座振替が開始されます。）

※新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により納税が困難な場合には納税の猶予制度があります。



（『府税あらかると』のQRコード）

府税あらかると

検索



©2014 大阪府もずやん

令和2年分の  
所得税確定申告から

65万円の青色申告特別控除の  
「適用要件」が変わります

個人の方の所得税について、

青色申告特別控除額が**現行 65万円**が令和2年分の確定申告から**55万円**に変わります。

ただし、「現行の65万円の青色申告特別控除」の適用要件に加えてe-Taxによる申告（電子申告）又は電子帳簿保存を行うと、引き続き65万円の青色申告特別控除が受けられます。

65万円控除を受けるためには…

令和元年分 確定申告まで	令和2年分 確定申告から
(1) 正規の簿記の原則で記帳（複式簿記） (2) 申告書に貸借対照表と損益計算書などを添付 (3) 期限内申告	左の要件に加えて… ① e-Taxによる申告（電子申告） 又は ② 電子帳簿保存

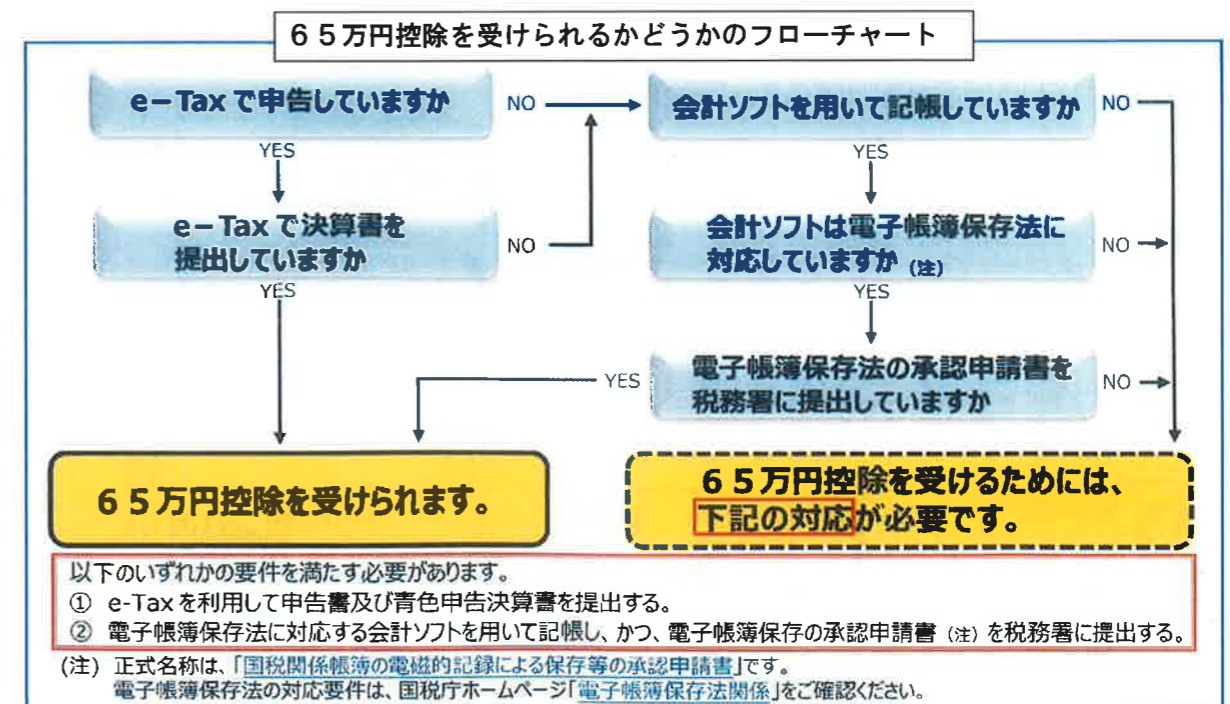
① e-Taxによる申告（電子申告）に係る注意点

ご自宅等のパソコンにより、e-Taxで確定申告書及び青色申告決算書のデータを提出（送信）する必要があります。税務署のパソコンでは、青色申告決算書等のデータをe-Taxで送信することはできないため、65万円控除を受けられません。

② 電子帳簿保存とは…

一定の要件の下で帳簿を電子データのまま保存できる制度です。この制度の適用を受けるには、帳簿の備付けを開始する日の3か月前の日までに申請書を税務署に提出する必要があります。

※原則として課税期間の途中から適用することはできません。



詳しくは「国税庁ホームページ」でご確認ください。

国税庁

検索

その経緯について、地元門真で郷土史の研究をしている呉林康則氏に寄稿して頂きました。痛みの歴史ともいえる大塩の乱は、時代を越えて後世へ伝えたい思いに。  
茨田郡士の居住跡は、門真三番村で門真市長の顕彰碑が立てられ、現在茨田公園となっております。

大塩平八郎に学び、共に行動した茨田郡士  
江戸後期のはじめ大飢饉が続き、大坂では天保7年(1836年)頃、米不足で餓死する人が続出する中、大坂奉行跡部良弼は貴重な米を江戸幕府の為に回送、窮状にあえぐ庶民の救済をしませんでした。  
当時、東町奉行所の与力であった大塩平八郎は、この状況を救うための提言・建議書を江戸に送ったが聞き入れられず、自らの蔵書等や売り庶民救済へ尽力。その後幕府や商人を糾弾する檄文を出し、不正糾弾の乱を起こしたのが、天保8年(1837年)2月19日の「大塩の乱」です。  
大塩平八郎の私塾である洗心洞において、最大の支援者である守口の富豪白井孝右衛門と学び、志を同じくした門真の茨田郡士、高橋九右衛門、橋本忠兵衛ら守口門真の富豪の人々も共に立ち上がりました。

大塩事件とは、大坂東町奉行所の元与力であり陽明学者でもあった大塩平八郎が、飢饉の中、幕府の役人と大坂の豪商の癒着・不正を断罪し、窮民救済を求め決起した事件です。天保8年(1837年)2月19日、新任の西町奉行堀利堅が着任。恒例の市中視察を東町奉行跡部良弼の案内で天満組を巡視、その後浅岡延て休庭するところを狙い、不意に挙兵して両町奉行を討ち取り、町奉行所や豪商宅を焼き払うという計画であったと言われている。  
しかし、直前の夜に密告者があり、計画の時刻をやむなく早めて決起することになった。そのため不十分な内の決起であった。このことが原因であったかどうか十分なことはいえないが、大塩事件は町奉行に危害を加えることが窮民に金銀米穀を施すこともできずわずかに半日で終わってしまうのである。  
しかし、決起の際に放った火は容易に収まらず、天満、船場、上町の一部など大坂三郷の約5分の1を焼いて翌20日夜にようやく鎮火した。この事件後、世評はどうだったのか。様々なことが風評も含めて言われていたが、当時としてもまともななかった。  
大塩平八郎は、寛政5年(1793)正月22日、大坂東町奉行所与力大塩平八郎敬高の子として生まれた。大塩家の始祖は今川氏一族で、その子孫が大坂に出てきて町奉行組与力となり、その8代目が平八郎である。  
与力時代の平八郎は、清廉潔白で知

られ、在職中賄賂などは一斉受け取らなかつた。在職中の働きぶりも「三大功績」と言われる程、与力として次々に力を発揮していた。また陽明学者としても広く知られていて、邸宅を「洗心洞」という塾として子弟や淀川左岸の富農層たちに講義をしていた。しかし、与力職については、東町奉行高井実徳が老齢の為辞職したのに殉じ、平八郎は38歳(文政13年・1830)で養子の資格の助に与力職を譲り隠居してしまう。このあと、平八郎は念頭の陽明学の研究に専念するとともに広く周辺の地に足を運んで独特の数学を説いてまわった。平八郎の農村への働きかけはこの頃から活発になり、いわゆる北河内でも多くの優れた門人を生んでいる。その中の一人に門真三番村の茨田郡士第11代(栄信)が、郡士の出生時のことは詳しくとらえることが出来ないが、茨田家10代興栄の後を郡士(栄信)が受け継いでいる。  
郡士と大塩との出会いは文政13年(1830)、守口町の白井孝右衛門の紹介で洗心洞に入ったとされる。東町奉行所与力瀬田家へのつながりや摂津・般若寺村橋本忠兵衛との付き合いもあるが、本筋は不明である。  
入塾後は大塩の信任も厚く、決起にも参加したが、内淡路町の戦いで敗走し、その後自訴している。郡士の身柄は大坂町奉行所へと送られ、厳しい取り調べが行われる中、牢死した。刑は最終的に極刑であったと伝えられている。

ふるさと 門真歴史考 寄稿文

大塩の洗心洞で学び、後大塩の乱に参加 守口・門真の人々の痛みの歴史

郷土史研究、門真市歴史資料館市民学芸員 呉林 康則 氏



大塩平八郎



門真三番村(現堂山町)に建てられた茨田邸跡

筆者紹介



呉林 庸則 氏

〔プロフィール〕

守口市出身、門真市在住。大谷大学卒業後、東京都商工会連老会に就職し、その後、帰阪。小学校の臨時教員を務めたあとと教員免許を取得する。主に守口市立の小学校で教員・教頭・校長として勤務。平成18年に定年退職。その後は守口市内及び大阪市内の放課後児童クラブで指導員として勤務し、令和元年6月に退職。現在は歴史街道推進協議会、門真市歴史資料館市民学芸員、大阪府北区ガイドボランティアグループ、大阪府文化財愛護推進委員会などに活躍している。

〔表紙写真〕

住吉大社の象徴「反橋」



通称「太鼓橋」とも呼ばれ、住吉大社を象徴する建造物の一つで、淀君が奉納したものであると云われています。現在でも定期的に改修が行われており、当時の情景が偲ばれます。表紙写真は広報部会管外研修において撮影したものです。

門真編

コロナ禍でもなんのその! 安心・安全でおもてなし! 京阪西三荘駅下、食の人気スポット名店があなたを癒します!



“品数豊富!” 昼も夜も絶品揃い 居酒屋 あしたも元気

今日の疲れを癒して明日も頑張る! 昼食も安くて旨い!大阪名物「かすうどん」が超目玉! 店主おすすめ、志布志湾産の黒瀬ブリと、地産地消のレンコン酒・門真酒で舌鼓! 味よし、もてなしよし、お客よし!三方よしのお店です。

住所: 門真市元町26-22 エル西三荘ポケットスクエア 電話: 06-6916-2332 定休日: 日曜日

店主 宇高 浩司さん



店名の由来は、子どもが小学校に通っている時のお別れ時の挨拶で、先生が「明日も〜」と声をかけると、生徒が「元気!」と応えるやり取りをヒントにしました。

スタッフの元気なもてなしが大好評!

人気のもつ鍋

志布志湾産活きじめ黒瀬ぶり

門真産山田錦かまぼこ

広報部役員と店主の宇高さん

門真の「元気バル」でも活躍中の宇高さん。門真特産のレンコン酒、門真で育てた山田錦を使った地酒づくりにも力を入れておられ、フランチやイズ店で培った料理づくりでお店を経営。 凄腕の高須質料理長が提供する絶品料理は百種類!食して大納得です。 コロナ禍で経営が厳しくなる中、常連客や通勤客、地元の方々の「あしたも元気」の為に頑張ります! 「当店自慢の志布志湾から生で直送された黒瀬ブリは、鮮度抜群で大人気!是非ご賞味下さい」と語る。 店内もすっきりと密にならない工夫でお客さんの安心安全も心掛け、コロナ禍にも負けず料理をふるまっておられます。 この秋は、気軽ににお出かけ下さい。

“憩いのカフェ” 隣サオコマ本店直営 コーヒーガーデン 西三荘店 Coffee Garden

西三荘駅界隈の名店、いつも多くの通勤客や常連客でワイワイガヤガヤ、憩いの空間に! 香り高いコーヒー他、軽食はお手頃で美味! カレーも人気NO.1です!サンドイッチやパスタも!

住所: 門真市元町26-22 エル西三荘ポケットスクエア 電話: 06-6906-7119 定休日: 日曜・祝日

店長 山本 高士さん



こだわりのコーヒー豆販売中! 店頭で挽いてもらえます!

このお店の良いところは、「人」です。 スタッフの皆さんがどなたにも優しく気遣って下さり、お話しするのが楽しいです。 カレーも絶品で、120点の憩いのお店です。 40年通っているので間違いなし!

知る人ぞ知る 西三荘の生き字引 常連客の永田さん

手作り ビーフカレーは ボリューム満点!

山本店長に聞く

サオコマ本店はフルーツ店として京阪百貨店守口店にあります。 コーヒー販売とカフェとして守口市駅内と、ここ西三荘店があります。 両店舗とも歴史は長く、近隣の大手企業の皆さん他、地域の多くのお客様にご愛顧いただいております。 店内は小まめな除菌作業等でお客様の安心安全を心掛けています。 スタッフの皆さんと常連の顔馴染みのお客との掛け合いも楽しく、親しみやすい雰囲気です。長居を文字通り癒しのひとときを提供しています。

株式会社サオコマ本店 (京阪百貨店守口店内)

- ・ コーヒーガーデン守口店
- ・ コーヒーガーデン西三荘店

是非ご利用下さい!



おかげさまで創立50周年を迎えました。  
これからもよろしくお願いいたします。

6月に発刊しました創立50周年記念誌「温故革新」は、  
協会ホームページよりご覧いただけます。  
<https://www.nk-net.co.jp/kadoma/50th-anniversary.htm>



創立50周年記念誌  
「温故革新」

# 50th Anniversary

公益社団法人門真納税協会は、枚方税務署から門真税務署が分離されることに伴い、枚方納税協会から独立し、昭和45年4月10日に門真納税協会として発足し、令和2年(2020)創立50周年の節目を迎えました。この50周年を礎として、次なる60周年に向けて、会員の皆様をはじめ関係各位の更なるご支援、ご協力をお願い申し上げます。



令和2年(2020) 第10回定時総会  
創立50周年感謝状贈呈



平成29年(2017) 女性部会設立

2020  
令和2年

1970  
昭和45年



当時の門真納税協会 会館



昭和45年(1970) 門真納税協会設立



平成23年(2011) 公益社団法人化  
第1回定時総会

2010  
平成22年



創立40周年記念誌  
「温故維新」



昭和46年(1971) 社団法人設立



昭和51年(1976) 創立10周年記念式典

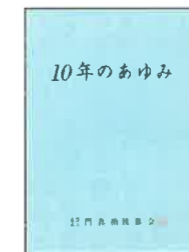


平成22年(2010) 創立40周年記念式典



40周年記念 管内4市の感謝の集い

1980  
昭和55年



創立10周年記念誌  
「10年のあゆみ」



昭和58年(1983) 青年部会・間税部会 設立



昭和58年(1983) 青年部会・間税部会 設立

2000  
平成12年

1990  
平成2年



平成12年(2000) 創立30周年記念式典



平成12年(2000) 30周年記念  
チャリティー・コンサート



創立30周年記念誌  
「温故創新」



平成3年(1991) 新会館落成



創立20周年記念誌  
「温故知新」



平成2年(1990) 創立20周年記念式典



## 「巨岩の顔」

箕面・学問の道「時習堂」館長  
北山 顕一

アメリカの著名な作家ナサニエル・ホーソーン作品に「巨岩の顔」というものがあります。舞台はアメリカのある山あいの村です。この村の周囲は岩山で取り囲まれており、その山の一角に人間の顔に似た大きな岩があり、いつかこの顔に似た偉大な人物がこの村から出るだろうという言い伝えがありました。

この村に生まれたアーネスト少年も幼い頃からその話を母親からよく聞かされており、そのような偉大な人がいつかこの村に帰ってくるに違いないと心ひそかに待っていたのでした。

ある日、この村出身の大金持ちが里帰りをするという噂が流れ、アーネストは人こそのあの巨岩の顔に似ているのではと胸をときめかせて見に行つたのですが、その男の風貌は巨岩の顔とは全く違っており、彼はがっかりして帰ってきたのでした。

歳月は流れ、アーネストが若者になった時、今度は名高い將軍が帰ってくるというので、こんどこそあの巨岩の顔の持ち主に違いないと、將軍の演説を聞きに駆け付けましたが、またも彼の期待は裏切られました。さらに月日は流れ、アーネストは中年の男になつていきましたが、彼はささやかながら日々の生活の中で

村人達のために、何らかの役に立つことを実践し続けており、いつしか多くの人が彼を慕つてやってくるようになっていたのです。

そうしたある日、この村出身の政治家が故郷に錦を飾つて帰ってくるというので、またもアーネストは期待して出かけたが、ただただ落胆するばかりでした。

### 巨岩の顔の持ち主とは？

ある日この村出身の一人の詩人が生まれ故郷の恋しさにこの村に戻ってきて、アーネストの評判を聞きつけ、彼のところに会いに来ました。そして二人は長い語り合ひ、その後、アーネストがいつものように戸外に出て村人たちに話を始めた時、夕日がアーネストの顔を照らしたので、それを見た詩人が思わず叫びました。「アーネストこそあの巨岩の顔そのものだ！」しかし、当の本人は村人への話が終ると、きつと今に偉大な人が巨岩の顔に似た顔で現れるに違いないと考へながら、ゆつくりと自分の家の方に歩いてゆくのでした。

以上がこの小説のストーリーですが、本当に偉大な人とは、意外にあまり目立たない存在でありながら、周囲を明るく照らしている人かも知れません。

## 青年部会

### 人間力養成講座の開催



今年第9回を迎える本講座は、コロナ対策として2日間2コースの日程にて開催致しました。



中国の代表的古典とされる七つの兵法書「武経七書」より六韜・三略を学びます。

10月1日(木)にA日程の第1講を、15日(木)にB日程の第1講を開催致しました。講師の北山顕一氏より、古代中国の名軍師、太公望こと呂尚の思想や戦略を記したと言われる書物「六韜」「三略」、「勝海舟から西郷隆盛への手紙」などについて学びます。

## 青年部会

### 青年会議所との意見交換会の開催



9/17 大東青年会議所との意見交換会

9/29 守口門真青年会議所との意見交換会

9/30 四條畷青年会議所との意見交換会

管内3青年会議所(大東青年会議所・守口門真青年会議所・四條畷青年会議所)と門真税務署幹部との意見交換会が、青年部会役員を交えて開催されました。

## 11月

### 年末調整説明会

日時 11月18日(水) 午後2時  
場所 大東市民会館  
定員 100名(先着順)  
日時 11月24日(火) 午後2時  
場所 守口文化センター  
定員 150名(先着順)

### パソコン会計教室

日時 11月20日(金) 午後1時30分  
場所 納税協会3階会議室  
定員 30名(先着順)

## 10月

### 協会事業のご案内

#### 9・10・11月決算法人説明会

日時 10月27日(火) 午後2時  
場所 納税協会3階会議室  
定員 30名(先着順)

#### 簿記教室

日時 11月9日(月)・11日(水) 13日(金)・16日(日) 午後1時30分  
場所 納税協会3階会議室  
定員 30名(先着順)

今回新型コロナウイルス感染症対策として、事前の申込みが必要となります。ご理解とご協力をお願い致します。詳しくは協会事務局までお問い合わせください。

## 11月は納税協会強化月間です

あなたも納税協会の活動に参加してみませんか！

納税協会では、「税」のアドバイスを行っています。

### 税・法律の相談日

納税協会事務局で税・法律の相談を行っています。  
◎ 税務相談日：毎週水曜日 午後2時～4時(予約制)  
◎ 法律相談日：毎月1回 (予約制)

### 税の研修会・説明会の開催

門真税務署や税理士会その他の機関等から経験豊富な講師をお招きしています。  
◎ 税法実務研修会  
◎ 簿記教室、パソコン会計教室

### 税務関連書の配布・あっせん

「納税月報」や「NKレター」などによる最新ニュースをお届け、「主要税法取扱便覧」「土地建物の税務」など、分かりやすい小冊子を無料で提供しています。

### 充実した福利厚生制度

不測の事態から企業を守り事業を継続するため納税協会独自の充実した各種保険制度を用意しています。

納税協会は、人材育成はじめサポートが充実しています。

◎ 各種経営セミナー  
◎ 新設法人説明会  
◎ パソコン会計教室

納税協会では、交流の場を提供しています。

管内はじめ海外税務研修ツアーの実施、なにわ淀川花火大会への参加等により、会員相互の交流を図っています。

### 管内市民祭りへ協賛

管内で開催される市民祭り等に協賛出店し、税の普及活動を行っています。

### 協会会員の皆様には、未加入者の新規加入勧奨をお願い致します。

◇ 協会に加入されずと、税に関する最新情報・各種研究会・無料税務相談・法律相談・内外税務研修等に参加できます。  
TEL：(06)6908-0631  
FAX：(06)6908-4872  
納税協会ホームページ：https://www.nk-net.co.jp/kadoma/



# 経営者の皆様 /

まずはお気軽にご相談ください!!

## こんなお悩みありませんか?

- ✓ パート・アルバイトも社会保険に加入させないといけないの?
- ✓ 給与計算があっているか確認してほしい
- ✓ 社会保険の制度や事務手続きがわからない
- ✓ 給与計算をアウトソーシングしたい
- ✓ 社内規程全般の整備・見直しを行いたい
- ✓ 毎月負担する保険料の額を試算したい
- ✓ 働き方改革で会社がすることは?

すべて「社会保険労務士」にお任せください!!



「地域」に密着、「ひと」に実直。 <http://www.tudakeiei.jp/>

### 津田経営管理事務所

☎ 06-6995-5255 【受付時間】 平日 9:30 ~ 17:00

✉ info@tudakeiei.jp 守口市金下町 2-2-13 徳高ビル2階



HPIはこちら ▶

津田経営管理事務所

検索

社会保険労務士 津田 英人

## 税を考える週間キャンペーン

### まちかどコンサート

日時 11月10日(火)  
 午前11時30分~  
 会場 ポップタウン住道  
 オペラパーク1階プラザフェスタ  
 内容 税のパネル展示  
 映像上映 など



### 税金クイズとふれ愛コンサート

日時 12月9日(水)  
 午後4時~  
 会場 守口文化センター エナジーホール  
 内容 税の優秀作文朗読、税金クイズ  
 ふれ愛コンサート  
 (大阪桐蔭高等学校吹奏楽部)  
 定員 150名(事前申込制、先着順)

国税庁では、毎年11月11日~11月17日までの1週間を「税を考える週間」と定め、この期間中は、税の意義や役割について理解を深めていただくため、税に関する様々な催しが開催されます。